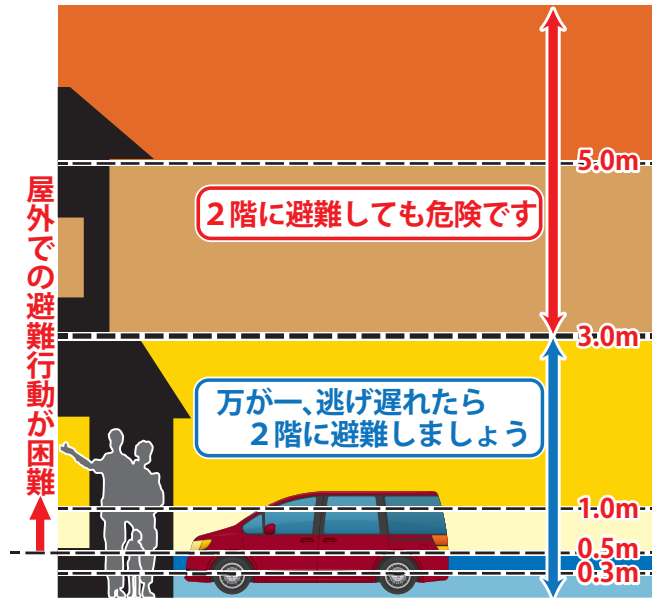


## 浸水深の目安

洪水(河川の氾濫)によって市街地や家屋、畑が水で覆われることを浸水といい、その深さを浸水深といいます。(道路や農地が水で覆われることを冠水ということもあります。)

一般の家屋では、浸水深が 0.5m 未満の場合は床下浸水、0.5m 以上になると床上浸水するおそれがあり、3m 以上では2階も浸水するおそれがあるため、2階への避難ができません。

ハザードマップにより、自宅が浸水するか、浸水深はどのくらいか、避難ルートは浸水するかなどを確認しておきましょう。



## 河川の水位情報と警戒レベル

雨の強さ	洪水情報	警戒レベル	避難情報等	防災気象情報 (気象庁発表)	住民の皆さんのとるべき行動
強	河川の水位が氾濫発生水位に到達したときはその旨を住民へ周知します。水位の情報や洪水情報は、報道機関のほか、国土交通省「川の防災情報」のホームページからも閲覧することができます。	警戒レベル 5	<b>緊急安全確保</b> (音更町が発令)	<b>大雨特別警報</b>	<b>命の危険 直ちに安全確保!</b> 災害が発生している可能性があるため、避難建物の2階など、より高い階にある山の反対側の部屋で待機して身の安全を確保してください。
	氾濫の発生				<b>警戒レベル4までに必ず避難!</b>
	水位危険度レベル 5				
	氾濫危険水位	警戒レベル 4	<b>避難指示</b> (音更町が発令)	土砂災害警戒情報	<b>危険な場所から全員避難</b> この避難情報が発令されたら、必ず安全な場所へ避難してください。 ※安全な場所とは、町が指定した避難場所、安全な親戚・知人宅、安全なホテル・旅館など
	氾濫危険水位				
	避難判断水位	警戒レベル 3	<b>高齢者等避難</b> (音更町が発令)	大雨警報 (土砂災害) 洪水警報 (浸水害)	<b>危険な場所から高齢者等は避難</b> 避難に時間がかかる高齢者、障がいのある方などとその支援者は、避難を開始してください。そのほかの人は、避難の準備を始めてください。
	避難判断水位				
	氾濫注意水位	警戒レベル 2	大雨注意報等 (気象庁が発表)	大雨注意報 洪水注意報	<b>自らの避難行動の確認</b> 避難に備え、ハザードマップ等で災害が想定されている区域や避難場所等を確認してください。
	氾濫注意水位				
	水防団待機水位	警戒レベル 1	早期注意情報 (気象庁が発表)		<b>災害への心構えを高める</b> テレビ、ラジオ、インターネット等で大雨や河川の状況を確認し、災害への心構えを高めてください。
	水防団待機水位				
弱	普段の水位	発表なし			

**注意**

- 【警戒レベル5】ではすでに災害が発生または切迫しています。また、必ず発令されるものではありません。
- 【警戒レベル3】や【警戒レベル4】の段階で地域の皆さんで声を掛け合って、安全・確実に避難しましょう。
- 避難に関する情報が発令されていない状況でも、危険を感じた場合には迷わず避難行動を開始してください。

## 特別警報 ~これまでにない危険が迫っていることをお知らせしています~

「特別警報」とは、警報の発表基準をはるかに超える大雨など、重大な災害の起こるおそれが著しく高まっている場合に気象庁が発表し、最大級の警戒を呼びかけるものです。

